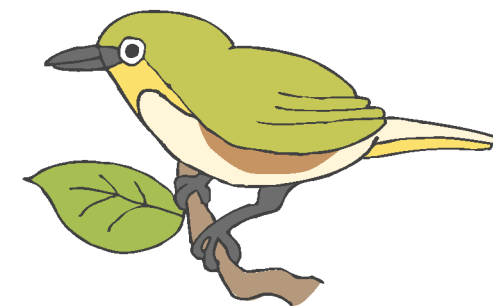


豊中の森

島熊山緑地案内板

～生きている博物館～

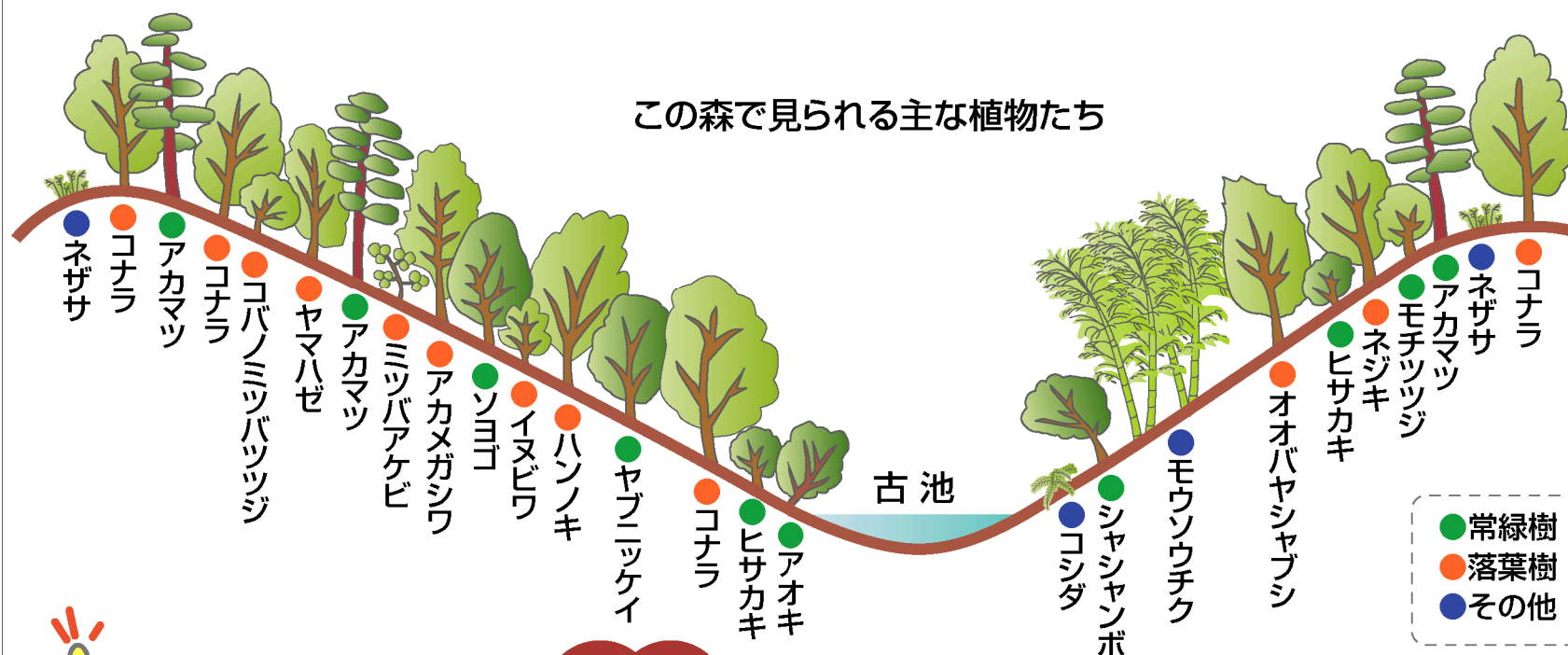


この森で見られる主な動物たち



キツネ タヌキ アカネズミ ウグイス コゲラ シジウカラ ジョロウグモ ホシミスジ

この森で見られる主な植物たち



島熊山緑地

古池を中心とした約2.3haのこの森は、千里ニュータウンや緑丘の住宅開発のときに残され、今もキツネやタヌキがすんでいます。

阪神淡路大震災の翌年に防災拠点としてヘリポート建設が計画されましたが、地元自治会や自然保護団体などの運動により、2006年、豊中に残るこの貴重な自然の森を、大阪府から豊中市が都市緑地としてゆずり受けました。

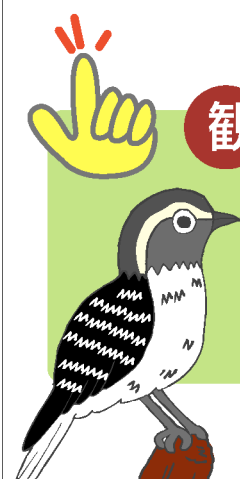
この山は、万葉集に「玉かつま島熊山の夕暮れにひとりか君か山道(やまじ)越ゆるむ」と詠まれています。

観察コース



観察するときの約束

- 観察コースを歩いて下さい。コースからはずれて歩かないようにしましょう。
- 動物や植物を持ち帰ったり、他の場所から持ってくることはやめましょう。
- ごみは必ず持ち帰りましょう。
- 危険ですから、池のフェンス内には立ち入らないようにしましょう。



島熊山緑地協議会・豊中市